

<週報No. 2, 923> 3, 034 回例会

2020年7月17日(金)

■会長/岩波 寿亮 ■幹事/小口 泰幸

◆司会=小針哲郎 副SAA

◆ゲストビジター=本日はいらっしゃいません。

◆出席報告

本日	100.00%	0名欠席
前回訂正	100.00%	0名欠席

◆ラッキーナンバー=No.35 山本實君

◆ニコニコボックス=●岩波寿亮君、小口泰幸君=本日は出席委員会の担当です。宮坂委員長よろしくお願ひします●山本實君、小平直史君=お願いします。コロナ及び梅雨の終息を！●小口秀孝君(退会)=長い間お世話になりました●宮坂康弘君=皆勤賞受賞の皆さんおめでとうございます●山本實君=ラッキーNo.にあたって。

◆会長告知・岩波寿亮会長=昨日聞いた話の中に、今日は「虹の日」ということがありました。7月16日、つまり七色の日ということだそうです。今日は、七色の話をしたいと思います。先日、諏訪広域行政の首長会にて、諏訪広域にてのトライアスロン大会開催への協力要請をしてみました。その時提出した、実行委員会の創設趣意書の一部を、今日は紹介したいと思います。諏訪クラブのメンバーも大勢関わっています。というより中心メンバーです。

『かつて経験したことのない困難な状況の中ではありますが、私共は新たなチャレンジとしてトライアスロン大会実行委員会の創設と大会の開催を標榜いたすことと相成りました。コロナ禍で物心共に疲弊したこの地域において、このイベントが一つの起爆剤となるよう、皆さまのお力をお借りしながら、官民を上げ復興へのシンボリックな取り組みといたしたく、本実行委員会の創設と大会の開催をご提案させていただきます。

私たちの故郷「諏訪の国」は、諏訪湖・八ヶ岳を中心とした自然豊かなハイランドリゾートであります。遥か古の彼方には八ヶ岳山麓に縄文文化が栄え、2つの国宝土偶を有するなど、多くの名所・旧跡が点在する豊富な観光資源に恵まれた地です。スポーツにおいても冬季大会を中心に、世界で活躍するアスリートを育ててきました。また、

秋の風物詩として定着した諏訪湖マラソン大会も全国でも屈指の人気大会へと成長、八ヶ岳ではロングトレイルも盛んになっております。諏訪湖周では、競技自転車を楽しむ光景も目立ち、サイクリングロードの整備も進められています。県による「人と生き物が共存し、誰もが訪れたいくなる諏訪湖」を目指す「諏訪湖創生ビジョン」による新しい街づくりもスタートしています。

以上のような観点を踏まえ、諏訪湖でのスイム(2km)、諏訪湖周を起終点とし八ヶ岳山麓をコースとしたバイク(80~90km)、諏訪湖のジョギングロードを1周するラン(20km)の「諏訪の国」の魅力を丸ごと詰め込んだコースにてトライアスロン大会を開催いたしたく存じます。国内外から1,000名ほどの参加者を想定しております。また、大会に併せ「エキスポ(前・後夜祭)」の開催も模索し、そこでは参加者とその応援の家族向けに諏訪の魅力をたっぷり知っていただけるイベント(例えば酒蔵による飲み比べなど)や、地域の住民も気楽に参加し、楽しんでいただけるような「お祭り」的な要素を加えたいと思います。観光、宿泊やそれに関連する産業の振興はもちろんながら、大会創設に際し、技術の集積地である諏訪のものづくり産業ともタイアップし、GPSを活用した計測機器の開発といったような、製造業の新たな可能性も探れるのではないかと考えております。本大会を通じスポーツの持つ大きな力をこの諏訪から発信することで、地域の活性化の一助になればと存じます。実現には行政のバックアップが欠かせないものと存じます。どうぞ私たちの思い・願いをお汲み取りいただき、多大なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。』

少し要約しましたが、以上の通りです。今後諏訪クラブの皆様にもご協力をお願いすることになると思いますので、ご紹介させていただきました。泳げる諏訪湖、泳ぎたくなる諏訪湖は諏訪クラブの永遠のテーマだと考えています。

◆幹事報告・小口泰幸幹事=1点目、第3回理事会の報告です。今後の例会についてですが8月7日の納涼例会は原則として三密を回避するため、ご家族の参加は不可とさせていただきます。なお、お料理お飲物等に関しては例年並みとし、ぬのはん3階の会場で18時30分開始と致します。また20時30分からのサマーナイト花火は自由参加と致します。2点目、新入会員候補者の三井住友銀行諏訪支店長様については異議申し立てがございませんでしたので入会手続きを進めます。3点目、6月まで入会されて

いた法光寺小口秀孝さんより遺志金 3 万円とニコニコボックスに結婚祝、誕生祝等々で 3 万円頂戴しましたのでご報告させていただきます。4 点目、先日 14 日にローターアクトの本年度第 1 回の例会が開催され、岩波会長、小平青少年奉仕委員長、五味青少年奉仕副委員長と私の 4 名が参加して参りました。会員数は 8 名と増えておりました。本年度は第 2600 地区のホストクラブで来年 5 月 8 日には地区大会が諏訪で開催されます。当クラブは全面的にバックアップ体制をとりたいと思いますのでご協力のほどお願い致します。5 点目、本日は出席委員会の担当でクラブ協議会出席率向上・表彰を行います。宮坂委員長、よろしく申し上げます。6 点目、来週 24 日はお休みとなります。再来週 31 日はクラブフォーラム会員増強・拡大月間です。担当は会員増強・会員選考・職業分類委員会です。ご準備よろしくお願い致します。なお、8 月第 1 週は納涼例会ですので定例理事会は 7 月 31 日に開催したいと思います。対象者の方はよろしくお願い致します。

◆クラブ協議会 出席率向上・表彰

●出席委員会 宮坂康弘委員長＝昨年度の皆勤表彰の対象者は 31 名です。全体の 64.5%で前年の 51%から 13%向上しました。2018-19 年度と 2017-18 年度が 24 名、2016-17 年度が 32 名と最近は減少傾向が続いておりましたが上昇に転じました。内訳は 30 年以上が 4 名、20 年以上 30 年未満が 5 名。11 年以上 20 年未満が 5 名、10 年以下が 17 名です。初めて皆勤賞を受賞された方が 7 名おります。昨年の例会は 34 回開きました。出席率は 75.98%、訂正後は 88.85%です。2018-19 年度は 66.71%、訂正後は 83.40%でしたので出席率は 9.27%、訂正後で 5.45%上昇しました。コロナ禍による全員 100%の 5 回分を除くと出席率 71.84%、訂正後で 86.93%です。会員数は多くが 48 名で、時として 47 名で推移しました。会員数 47 名で 1 人当たり 2.12%を担います。5 名が休むと 10.6%減るので、一人ひとりの出席がとても大切です。ちなみに 60%未満の出席率の方が 8 名いらっしゃいますので、欠席の多い方にどのように出席を促すかを改めて考えていく必要があると思います。出席委員会では引き続き例会の案内を毎週お送り致します。メイクアップのルールもありますので、委員会や幹事会なども積極的にご出席頂き、出席



率向上につなげて頂ければと思います。

●皆勤賞 ●1 年目＝小平直史君、宮坂康弘君、北澤光彦君、五味武嗣君、橋詰将慎君、山本實君、岩波寿亮君 ●2 年目＝東本清文君 ●3 年目＝加藤明博君、小針哲郎君 ●4 年目＝飯田兼光君、山田文雄君 ●5 年目＝小口泰幸君 ●6 年目＝早出由男君 ●7 年目＝北川和彦君、川村総一郎君 ●10 年目＝伊藤武利君 ●15 年目＝小口武男君、玉本広人君、八幡一成君 ●24 年目＝朝倉英仁君、河西正一君 ●25 年目＝折井俊美君 ●29 年目＝山崎晃君 ●33 年目＝増澤洋太郎君 ●36 年目＝森幸俊君 ●37 年目＝小林恭一君 ●51 年目＝三井章義君

●受賞にあたって ●三井章義会員＝私が入会した頃は出席の考え方が大変厳しくて、2 回連続欠席すると次回は必ず出席するように書かれた葉書が家に届きました。当時、ロータリーの三大義務と言われたのが、①会費を払う②ロータリーの友を読む③例会に出席すること、です。以前はクラブ間等で厳しい出席競争が行われていました。ポールハリスが 1905 年にシカゴにおいて 4 人でロータリーを作った際に、肩書きとか地位とか一切外してお互いに裸の付き合いをしよう、という考えでした。私が入会したころの諏訪クラブもまさにそういう雰囲気、私も大変かわいがっていただきました。ガバナーの時には、ロータリーは死ぬまでやめてはいけませんよと、各地区の皆さんに言ってきた手前、死ぬまで皆勤を続けていきたいと思っています。●山崎晃会員＝最初入会した頃はメイクアップのために、東京出張した際に周辺クラブのハシゴをしました。また以前ガバナー補佐を務めた際に多くの「貯金」ができたと思います。ロータリーに定年はないとのことですので、今後もよろしく申し上げます。●折井俊美会員＝私は原村で生まれ、中学 2 年から諏訪の外に出て、新潟の高校を卒業しました。地元で友人が少なかったのが、ロータリーに入会後に同年代の友人もでき、先輩方からもかわいがられていつの間にか 25 年経ちました。今後も皆さまと楽しくお付き合いさせていただきたいと思っています。

◆今後の例会日程

7 月 31 日	金	クラブフォーラム (会員増強・拡大月間)
8 月 7 日	金	家族例会 (納涼例会)
8 月 21 日	金	ガバナー補佐事前訪問・クラブ協議会